

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2000-19892 (P2000-19892A)
 【公開日】平成 12 年 1 月 21 日 (2000.1.21)
 【出願番号】特願 平 10-195117
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/36 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 8

G 0 3 G 21/00 3 8 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像を読み込む画像読み込み手段と、読み込まれた画像の画像データを記録紙に出力する出力手段とを備えると共に、オペレータの指示を入力する入力手段と、該入力手段により入力された前記オペレータの指示に関する操作設定情報を前記画像データに埋め込む埋め込み手段と、前記画像データに埋め込まれた操作設定情報を認識する画像認識手段と、前記操作設定情報に基づいて操作設定を行う操作設定手段とを備える画像形成装置において、

前記操作設定手段が前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできない場合に、他の操作設定情報を指示する指示手段を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】 前記操作設定手段は、さらに前記他の操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定を変更することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成装置。

【請求項 3】 前記指示手段は、前記画像認識手段が前記操作設定情報を認識する前に、前記他の操作設定情報を予め指示しておくことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の画像形成装置。

【請求項 4】 前記指示手段は、前記操作設定手段が前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできないときに、前記他の操作設定情報を指示することを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の画像形成装置。

【請求項 5】 前記操作設定手段が前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできないときに、前記他の操作設定情報に対するオペレータの指示が前記入力手段より入力された場合、前記オペレータの指示に従って処理が行われることを特徴とする請求項 2 又は 4 記載の画像形成装置。

【請求項 6】 前記操作設定情報は、両面複写、縮小レイアウト及び拡大縮小の少なくとも 1 つの操作設定情報を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項記載の画像形成装置。

【請求項 7】 前記他の操作設定情報は、前記画像形成装置に備えられている機能の実行を指示する情報を有することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項記載の画像形成装置。

【請求項 8】 画像を読み込む画像読み込み手段と、読み込まれた画像の画像データ

を記録紙に出力する出力手段とを備える画像形成装置の画像形成方法であって、

オペレータの指示を入力する入力工程と、該入力工程で入力された前記オペレータの指示に関する操作設定情報を前記画像データに埋め込む埋め込み工程と、前記画像データに埋め込まれた操作設定情報を認識する画像認識工程と、前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定を行う操作設定工程とを含む画像形成方法において、

前記操作設定工程で前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできない場合に、他の操作設定情報を指示する指示工程を含むことを特徴とする画像形成方法。

【請求項 9】 前記操作設定工程で、さらに前記他の操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定を変更することを特徴とする請求項 8 記載の画像形成方法。

【請求項 10】 前記指示工程で、前記画像認識工程により前記操作設定情報を認識する前に、前記他の操作設定情報を予め指示しておくことを特徴とする請求項 8 又は 9 記載の画像形成方法。

【請求項 11】 前記指示工程で、前記操作設定工程により前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできないときに、前記他の操作設定情報を指示することを特徴とする請求項 8 又は 9 記載の画像形成方法。

【請求項 12】 前記操作設定工程で、前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできないときに、前記他の操作設定情報に対するオペレータの指示が前記入力工程で入力された場合、前記オペレータの指示に従って処理が行われることを特徴とする請求項 9 又は 11 記載の画像形成方法。

【請求項 13】 前記操作設定情報は、両面複写、縮小レイアウト及び拡大縮小の少なくとも 1 つの操作設定情報を含むことを特徴とする請求項 8 乃至 12 のいずれか 1 項記載の画像形成方法。

【請求項 14】 前記他の操作設定情報は、前記画像形成装置に備えられている機能の実行を指示する情報を有することを特徴とする請求項 8 乃至 13 のいずれか 1 項記載の画像形成方法。

【請求項 15】 画像を読み込む画像読み込み手段と、読み込まれた画像の画像データを記録紙に出力する出力手段とを備える画像形成装置で使用するプログラムを記憶した記憶媒体であって、

オペレータの指示を入力する入力モジュールと、該入力モジュールで入力された前記オペレータの指示に関する操作設定情報を前記画像データに埋め込む埋め込みモジュールと、前記画像データに埋め込まれた操作設定情報を認識する画像認識モジュールと、前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定を行う操作設定モジュールとを含むプログラムを記憶した記憶媒体において、

前記プログラムは、前記操作設定モジュールで前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできない場合に、他の操作設定情報を指示する指示モジュールを含むことを特徴とする記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、請求項 1 の画像形成装置は、画像を読み込む画像読み込み手段と、読み込まれた画像の画像データを記録紙に出力する出力手段とを備えると共に、オペレータの指示を入力する入力手段と、該入力手段により入力された前記オペレータの指示に関する操作設定情報を前記画像データに埋め込む埋め込み手段と、前記画像データに埋め込まれた操作設定情報を認識する画像認識手段と、前記操作設定情報に基づいて操作設定を行う操作設定手段とを備える画像形成装置において、前記操作設定手段が前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできない場合に、他の操作設定情報を

指示する指示手段を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

請求項 12 の画像形成方法は、請求項 9 又は 11 記載の画像形成方法において、前記操作設定工程で、前記操作設定情報に基づいて前記画像形成装置の操作設定をできないときに、前記他の操作設定情報に対するオペレータの指示が前記入力工程で入力された場合、前記オペレータの指示に従って処理が行われることを特徴とする。